



長野白樺ライオンズクラブ

334-E 地区 2R3Z

●第49期 ● No.172 2023年6月発行

発行責任者／会長 中澤 和明

編集責任者／PR委員長 岡宮 清吉

事務局／〒380-0836 長野市南県町685-2

長野県食糧会館4F

TEL026-235-3977 FAX026-217-2005

334複合地区第69回年次大会in岐阜

「信長」の地で グランプリ獲得！

5月21日(日)、長良川国際会議場において、334複合地区の第69回年次大会が開催されました。

特筆は、「成功事例コンテスト2023」です。各準地区で優れた事例2つずつの計10クラブが、この大会で発表の機会が与えられ、当クラブの「イチ推しフードアワード・クラフトアワード2022」がグランプリを受賞しました。

中澤会長のプレゼンは滑舌で分かりやすく、堂々としていたこともとてもよかったです。この事業に多くの方の発案やご尽力がありましたことにも感謝して、また次のWe Serveに邁進していきましょう。

当クラブからは16名が参加しました。(古旗 文夫)



第69回地区年次大会が4月23日、松本市のキッセイ文化ホールで阿部守一知事、臥雲義尚松本市長らを来賓に約900人が参加して開かれました(当クラブからは12名参加)。

大会式典に先立ち代議員会が4つの分科会で開かれ、県内の児童養護施設への支援強化などすべての議案が原案通り承認されました。

県立松本蟻ヶ崎高校書道部レオクラブの書道実演と茅野レオクラブ太鼓演奏の見事なオープニングパフォーマンスもあり大変盛り上がりいました。

また、平和ポスターコンテストで当クラブ担当校の信大教育学部附属長野中学校から応募した青木

聰香さんが最優秀賞となり、その表彰もありました。

次期地区ガバナーに上田城南LC所属のL.喜多友一が選出され、アクティビティスローガンは「感謝～感謝・生まれる縁～初心貫徹の奉仕～」です。

次年度の地区年次大会は4月27日に上田市のサントミューゼ(市交流文化芸術センター)で行われます。



表彰される青木聰香さん

**長野白樺LC Presents
2023 WARRIORSCOP
U12・15開催**



熱戦を繰り広げる中学生チームの試合

結果

U15(5チーム)

- 1位 RISING JAMU15
- 2位 信州ブレイブウォリアーズU15
- 3位 RISING JAM NEXT

U12(7チーム)

- 1位 RISING JAM TRANEE
- 2位 PHOENIX GUNS U12
- 3位 信州ブレイブウォリアーズU12



開会式の挨拶で選手を激励する中澤会長

当クラブ主催による、バスケットボールの交流試合が3月4・5の2日間にわたりて、安曇野市ANCアリーナにおいて開催され、県下小学生及び中学生の男子12チーム(U15:男子5チーム、U12:男誌子7チーム)が参加し、熱戦が繰り広げられました。

WARRIORSCOPの試合では大勢のファンが毎回会場に駆けつけ、熱心に声援を送っています。

今回参加し、試合をした選手たちもプロを夢見てますます励むことでしょう。結成50年を迎えた当クラブの主要活動である青少年育成活動にはこれからも力を入れていきましょう。

● 長野県東北信地区児童福祉施設へお米券寄贈 ●

YCE・青少年指導・レオ・LCIF委員長 鏑木 久

東北信児童福祉施設の6施設に総額20万円のお米券を寄贈しました。

例年、YCE・青少年指導・レオ・LCIF委員会によるアクティビティを9月にエコロジーダ大作戦と称して児童福祉施設の子ども達と地附山公園で木々の伐採作業、花の苗の定植を行ってきましたが、新型コロナ禍で3年連続中止となり、今期は代替案として、ブレイブウォリアーズ公式開幕戦に招待する予定にしていました。しかし、やはりコ



ロナウイルス第7波が来たため中止となり、最終的には、昨年同様毎日食べるお米を寄贈する事にいたしました。

中澤会長はじめ・幹事・YCE委員が手分けで、全6施設に出向き、寮長にお米券を渡し、各寮長からは「コロナが収まつたら、また、エコロジーダ大作戦を再開してほしい! 子ども達は育ち盛りで、お米は大変ありがたい」と要望と感謝の言葉をいただきました。

● 今後のクラブ運営について ●

ビジョン委員会の担当で、3月8日の第一例会は6つのグループに分かれてクラブの問題点、改善点を話し合いました。

前もって提示されていた4つのテーマ①会員増強及び会員維持②年会費について③継続事業について④新規事業についてーを会員それぞれがまとめてきたものを発表する形で進めました。委員会は提出された意見をまとめて発表する予定です。



● ナウマンロード参加 ●

5月13日、ボイスカウトの第48回ナウマンロード支援で、朝7時に古間駅から長野市に向かい、子ども達と20kmを完歩しました。



例年なら山菜のタラの芽コシアブラ等が採れますでしたが、今年はいつになく成長が早くて時期的に遅く収穫なしでした。今回もいい汗をかきながらの素晴らしい一日になりました。参加された皆さんお疲れ様でした。(鏑木 久)

+ 献 血 特 集 +

信州ブレイブウォリアーズ公式戦 献血薬物乱用防止アクティビティ

1月21日(土)「信州ブレイブウォリアーズ公式戦」が行われたホワイトリングの広場をお借りして献血・薬物乱用防止アクティビティを行いました。

新聞案内、信州ブレイブウォリアーズ公式ホームページに掲載をしたこともあり、試合開始前から熱心なファンが集まりはじめ賑やかな雰囲気の中、私達の呼びかけで積極的に献血してくださいました。

参加者は中澤会長、中島保健福祉委員長はじめ12名でした。

結果は、400ml献血で42名受付、献血人数33名で13,200mlのご協力をいただきました。



この会場では4月30日にも
献血活動を行いました



スーパーライオンズ駐車場
にて4月17日献血活動



3月19日(日)、72 扉北ゴルフセンターで開催された「ジュニアゴルフレッスン会」に当クラブの会員でプロゴルファーのL.塚田陽亮はじめ、大槻智治、佐藤泰平、時松隆光のプロゴルファーがおとずれ、子ども達にゴルフの楽しさとスウィングなどの指導を行いました。一流プロ選手のアドバイスで子ども達も一段と腕を上げたようでした。

これは当クラブ結成50周年記念事業の一環です。



4人のプロを中心に記念写真

L.渡辺晋司追悼例会

3月22日、1月14日に逝去されたL.渡辺晋司を偲び追悼例会が開催されました。

黙祷の後、L.鈴木秀一・L.大田吉宝・L.赤羽豊喜の三人が思い出を語りました。

遺族で出席いただいたご長男の普一さんからお礼の言葉があり、在りし日の渡辺ライオンを偲びました。



普一さんご挨拶



故 L. 渡辺晋司

北陸の桜と加賀料理を楽しむ会

会員厚生・LP(FWT)副委員長 宮下 知子

4月6日、4年ぶりに北陸の桜を楽しもうとLPの会の旅行が開催されました。

午前8時過ぎの新幹線「かがやき」で出発。海外観光客の溢れる金沢市内を周遊バスで巡りました。

春将軍の気まぐれで満開をちょっと過ぎた花吹雪舞う兼六園で、花筏と琴柱灯籠をはじめとした庭園を楽しむ事ができました。

伝統の九谷焼に彩られた加賀料理『秋月』での昼食を眼と舌で味わった後は、「ひがし茶屋街」で「映え」のスイーツや金箔ソフトをいただきながらぶらぶらと散策。駅では、金沢～富山名産に悩みながらお土産選び、無事長野に戻りました。

久方ぶりの旅、新幹線での金沢が初めての方もおられましたが、周遊バスでの移動ゆえに日頃よりも沢山歩いたので、ゆっくりと金沢の町を楽しめたのではないでしょうか？

お忙しい中、御参加いただき誠にありがとうございました。



あいさつ運動



4月11日城山小学校で7:30～8:00に行われ、当クラブからはL.鈴木秀一とL.竹内良美の2名が参加しました。

入会式 3月22日

新しい仲間を迎えるました。



L.大田 一仁 L.丸田 直樹

一年間ありがとうございました～退任あいさつ～

会長 中澤 和明

伝統ある長野白樺ライオンズクラブの第49代会長という大役を務めさせていただきました。会員の皆様のお陰で一年間無事に活動できました事、心より御礼申し上げます。

「明日に継ぐ奉仕活動・和やかな例会」を会長スローガンにさせていただきました。

明日に継ぐ奉仕活動では「イチ推しフード・クラフトアワード2022」が第69回334複合地区年次大会「成功事例コンテスト」でグランプリに輝くことができ、改めて当クラブの活動内容が実りあるものであったと実感しました。告知やPRの仕方等まだまだ改善の余地がある事業です。継続して行い、当事業を育てていくことを希望します。

和やかな例会は、先ず24回の例会がリアル開催できたことが何より嬉しいです。友情を深める例会・学ぶ例会・楽しい例会になったと信じております。

奉仕活動ができる喜びと当クラブの絆の強さを感じる一年でありました。

結びに、前会長・副会長・LT・TT・会員委員長・理事・委員長はじめ皆様には多大なるご協力を賜り、感謝申し上げます。また幹事・会計の二人は常に私の隣で、並々ならぬご協力をいただき、感謝申し上げます。

長野白樺ライオンズクラブの益々の発展を願いまして、退任のあいさつといいます。

一年間本当にありがとうございました。

幹事 高橋 ひろ子

周年前49期の大事な年に幹事を仰せつかり中澤会長のもと、皆様に支えていただき無事に任期を終える事ができました。

年度当初まだコロナ渦の中、クラブ運営を会長・幹事・会計の三役で模索し相談しながら行って参りました。

コロナウイルスも5類に移行してから普通の生活に戻りつつ久々のアクティビティもあったりと3年前の資料を見ながら、皆様の力強いご指導ご協力をいただき行う事ができました。能力的、精神的に未熟で皆様にご迷惑をお掛けしてしまった事多々あったと思います。

334複合地区年次大会成功事例コンテストでは、396クラブと17支部の中でNo.1になれた事大変光栄に思います。

この一年間、皆様の心温かいお言葉本当にありがとうございました。

会計 三戸部 恵一

第49期の中澤和明会長のもと、クラブ会計を担当させていただき、無事この大役を終えることができました。この経験を今後のクラブ活動に生かしていきたいと思います。

スタート時はまだコロナ禍で、活動には大分影響がありましたが、理事会・例会が対面で開催できたことは本当に良かったと思います。そして5月21日に開催された第69回334複合地区年次大会「成功事例コンテスト」で「イチ推しフード・クラフトアワード2022」がグランプリに輝いたことはとても嬉しく、クラブの大きな財産になったと思います。

結びに、会員の皆様のご協力に心から感謝申し上げ、退任のあいさつといいます。ありがとうございました。